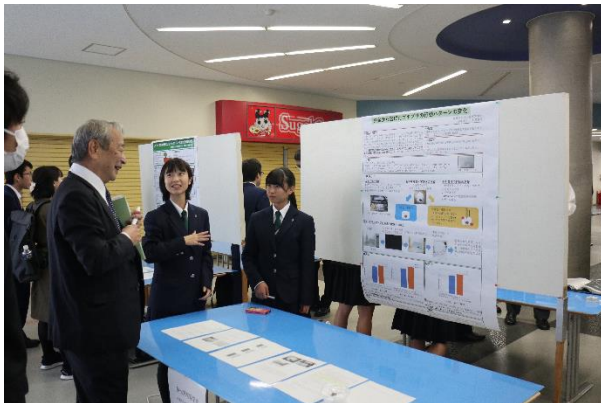


## 科学部生物班～ゴキブリの行動研究グループ～が AIT サイエンス大賞及び東海地区理科研究発表会(東海学院大学主催)で入賞！

今年度から科学部生物班の生徒 2 名が、昨年度まで自然科学コースの生徒が研究を行っていたゴキブリの行動の研究([https://school.gifu-net.ed.jp/tajimi-hs/13\\_nature/h310317\\_seitaigakkai.pdf](https://school.gifu-net.ed.jp/tajimi-hs/13_nature/h310317_seitaigakkai.pdf))を引き継ぎ、精力的に活動してきました。

ゴキブリは人々から忌み嫌われる昆虫ですが、その動き、特に人の攻撃から逃げられたゴキブリの行動が、攻撃を経験したことがない個体と比べてどのように変化するか研究しました。その結果、攻撃を受けた個体は移動時の移動速度が有意に速くなる、つまり、逃げ足が速くなることが分かってきました。この研究結果を令和元年 11 月 2 日に愛知工業大学主催の AIT サイエンス大賞、令和元年 12 月 7 日に東海学院大学主催の東海地区理科研究発表会にて発表しました。



愛知工業大学でのポスター発表



東海学院大学での口頭発表

発表の結果、AIT サイエンス大賞の自然科学部門で奨励賞(2位相当)、理科研究発表会では優秀賞(2位相当)を受賞することができました。どちらの研究大会でも他の学校の科学研究を行う生徒と交流し、それぞれの研究活動について意見交換をし、お互いに研究に対する新たな視点が得られました。これらを励みに、さらにゴキブリの行動について研究していきたいと思っています。どうぞ応援よろしくお願いいたします。本研究に関しては、(公益財団法人)中谷医工計測技術振興財団、(公益財団法人)日本科学協会笹川科学研究助成の助成を受けております。この場を借りて御礼申し上げます。



担当教員：佐賀達矢 下総郁子